



科学部の2年次生が、2025ロボットアイデア甲子園全国大会で「奨励賞」を受賞！

普通科
探究科

12月20日(土)に、東京都で開催された2025ロボットアイデア甲子園全国大会に科学部の生徒1人が参加しました。東京タワーの前にある機械振興会館で行われた大会には、福岡県大会を勝ち抜いた普通科の2年次生が、福岡地区の代表として参加しました。



準決勝で発表する科学部の生徒

全国大会には、各地区の予選を勝ち抜いた28人が準決勝に参加しており、普通科の高校の生徒以外に工業高等専門学校や工業高校の生徒などがいました。準決勝では、参加した生徒等が考えたロボットをポスターにまとめ、80秒間でプレゼンテーションしました。本校生徒が紹介したロボットは洗濯ロボットです。家事の一つとして行われる洗濯は、洗濯機の進化により自動化が進んできたものの、洗濯物を干す作業や乾いた洗濯物をたたむ作業は自動化されていません。そこで、ロボットアームを用いて、これらの作業を自動化できることを提案しました。審査の結果、決勝戦には進むことができませんでしたが、奨励賞と、東レエンジニアリング株式会社の企業賞であるTRENGE CHALLENGE賞を受賞することができました。

このたびの大会では、8月に産業用ロボットを見学し、ロボットシステムインテグレート企業のみなさんの講義をもとにアイデアをまとめるなど、企業の方々に協力していただきました。また、前日の12月19日(金)には、レセプションが開催され、参加した全国の高校生等と交流することができました。大会を通して、様々な人々と出会えたことに感謝し、これからもロボットに対して興味・関心を高めてください。

探究科の3年次生が、「算数・数学の自由研究」作品コンクールに出品しました。

探究科

表に示した探究科3年次の4つの研究班が、昨年度の発展探究の授業において取り組んだ課題研究の成果を論文にまとめ、塩野直道記念「算数・数学の自由研究」作品コンクール第13回(2025年度)に出品しました。公益財団法人理数教育研究所が主催する本コンクールは、旧文部省で国定の小学校算術教科書の編集にあたった塩野直道先生の功績をたたえ設立されたものです。塩野先生は算術教育の目的として、「児童の数理思想を開発し、日常生活を数理的に正しく指導すること」と

「算数・数学の自由研究」作品コンクール第13回(2025年度)に出品した研究班と研究テーマ

研究班	研究テーマ
数学1	階段とエレベーターの利便性の比較
数学2	暗記における匂いが与える効果
保健体育1	高校生におけるパーソナルスペースについて
保健体育2	人間が色彩から受ける影響



塩野直道記念「算数・数学の自由研究」作品コンクール第13回(2025年度)に出品した探究科の3年次生

とされており、現在でも、算数・数学の学習においては、言葉や数、式、図、表、グラフなどを使って数理的に考え、根拠を明らかにして筋道を立てて説明する力を身につけることが大切であるとされています。

このたびは、グラフなどを用いて分析に挑戦した研究班の論文を出品しました。残念ながら入賞には届きませんでしたが、これからも数学的に分析し、課題解決に挑戦してください。

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。

普通科の2年次生が、校外研修で関東地方を訪問しました。

普通科



鶴岡八幡宮を訪問する普通科の2年次生

普通科の2年次生が、12月8日(月)から11日(木)まで修学旅行(本校では、「校外研修」と呼んでいます。)で関東地方を訪問しました。これまでの校外研修では、スキー・スノーボード研修を北海道で実施しておりましたが、今年度から目的地を関東に変更しました。

8日(月)は、学校に集合したのち、福岡空港にバスで移動し、午前10時20分発のスカイマークエアラインズで羽田空港に向かいました。羽田空港に到着後、神奈川県

の鎌倉に向かい鶴岡八幡宮や高德院を訪問しました。それぞれの寺社は、鎌倉幕府があった当時の繁栄を感じることができるものであり、参加した生徒の歴史に対する興味・関心を高めることができました。その後、バスで横浜中華街に移動し夕食を取りました。

9日(火)は、グループに分かれて行う自主研修です。それぞれのグループごとに、東京都内を11時間かけて研修しました。そして、自主研修では将来の進路を見据え、博物館など東京ならではの文化施設や興味をもった大学を訪問するなど、この機会を生かした活動を行うことができました。

10日(水)は、千葉県の舞浜に移動し、ディズニーシーに入場しました。ディズニーシーでは、様々なアトラクションやパレードなどもあり、10時間の滞在時間もすぐに過ぎ去ってしまいました。そして、この日の宿泊は、ディズニーホテルの一つであるディズニーアンバサダーホテルでした。ホテルの中もディズニーのキャラクターがデザインされているなど、東京ディズニーリゾートの雰囲気の中で過ごすことができました。



横浜中華街で記念撮影



東京ディズニーリゾートを散策

最終日である11日(木)は、東京都の墨田区の東京スカイツリーとソラマチを見学したのち、羽田空港から午後3時発のスカイマークエアラインズで福岡空港を経由し、下関に戻りました。下関には、午後7時ごろ到着し、すでに辺りは暗くなっていました。

2日目に取り組んだ横浜・東京自主

研修では、様々な私鉄に加え地下鉄を使って東京都内を移動することができました。さらに、都内には海外から来日された方々が多数生活されており、英語を活用されている場面が多くあり、社会のグローバル化を直接感じるすることができました。みなさんの中には、下関で過ごす日常とは異なるこうした場所で将来活躍する人もいます。このたびの経験を、これからの活動にしっかり生かしてください。

第20回科学地理オリンピック日本選手権に、6人の生徒が挑戦しました。

普通科

探究科

12月13日(土)に開催された、第20回科学地理オリンピック日本選手権の第1次選抜試験に6人の生徒が挑戦しました。科学地理オリンピックは、「地名をどれだけ暗記しているか」や「世界の諸事情にどのくらい通じているか」を競うものではなく、地形図や資料、景観写真を見て考察し、与えられた問いに答えるものです。地理に関わる基礎的な知識は必要ですが、地図や景観写真、資料等を読解し分析する力が求められるとともに、世界大会を見据えて問題の一部は、英語で出題されます。

このたびオンラインで開催された第1次選抜試験には、普通科の2年次生が1人、探究科の2年次生が2人、文理探究科の1年次生が3人参加しました。第1次選抜試験で上位100人以内の成績を収めた生徒が、2月15日(日)に開催される第2次選抜試験に進むことができます。結果を期待しています。



オンラインで行われた第1次選抜に挑戦する生徒

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科・文理探究科を対象としたプログラムです。